

令和元年度 教育活動アンケート(保護者) 12月実施

NO	質問項目(元年度 青:高評価 赤:低評価)	30年度		元年度		30→元 変化	元年度評価				
		肯定%	否定%	肯定人数	否定人数		肯定%	否定%			
1	子どもには、学習の基礎基本(計算や漢字等)の力がついている。	85	15	321	46	87	13	↑			
2	学校は、子供たちに学習しようとする態度を育てている。	91	9	316	43	86	12	↓			低下
3	子どもは、進んで挨拶をしている。	71	29	282	77	77	21	↑	上昇	課題	
4	子どもは、基本的な生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)が身につけている。	84	16	305	63	83	17	↓			
5	学校は、いじめのない楽しい学校づくりに努めている。	84	16	306	30	83	8	↓			
6	子どもは、今までより運動ができるようになってきた。	74	26	260	98	71	27	↓		課題	やや低下
7	学校は、事故防止や災害に対応した取組に努めている。	94	6	349	14	95	4	↑	高評価		
8	学校には、子どもにとってよい環境(地域の方による見守り活動や体験活動の支援を含め)が整っている。	94	6	344	15	93	4	↓	高評価		
9	子どもは、本をよく読んでいる。	52	48	187	178	51	48	↓		課題	
10	学校は、どんな教育を目指しているのかを保護者にわかりやすく説明している。	78	22	295	64	80	17	↑			
11	学校は、保護者や地域に学校の情報(子どもが学習している内容など)を積極的に伝えている。	91	9	343	22	93	6	↑	高評価		
12	授業参観や懇談会に進んで出席している。	82	18	316	52	86	14	↑	やや上昇		
13	学校は、子供たちにきめ細かく(一人一人に応じた)教育実践に努めている。	69	31	267	74	73	20	↑	やや上昇	課題	
14	子どものことで、学校に相談しやすい。	73	27	293	68	80	18	↑	上昇		
15	子どもは、友達と仲良く過ごしている。	94	6	341	18	93	5	↓	高評価		
16	友だちとけんかしたり、悩みごとがあったりした時に、自分から進んで解決しようとしている。	73	27	276	67	75	18	↑		課題	
17	教職員は、節度ある態度(言葉遣い・服装・電話の対応・他)で保護者や子どもに接している。	92	8	344	16	93	4	↑	高評価		
18	学校の教育活動に満足している。	91	9	336	24	91	7	→	高評価		

【成果】

- ・事故防止・災害対応も含めた子どもにとっての良い環境
- ・節度ある教職員の態度・情報発信
- ・仲よく生活している
- ・学校の教育活動に満足している

【課題】

- ・一人一人に応じたきめ細かい教育実践
- ・学習意欲を育てる授業づくり

【児童の課題】

- ・挨拶
- ・運動
- ・読書
- ・人間関係や悩みを、自ら進んで解決しようとする事

・「教職員アンケート」からの分析においても、令和元年度は「安全対策」に高評価が得られた。「保護者」においても同様の結果が示されている。

・「きめ細かな教育実践」は、課題であるものの2年連続でわずかに上向いている。「相談しやすい」の評価が上向いていることから連携が上向いていることがわかる。次年以降も「児童一人一人に応じた教育活動」に力を入れていかなければならない。

・全体として「子供は仲よく生活」「本校の教育活動に満足している」とされている。

・一方、「学習しようとする態度を育てている」は大きく低下した。早急な改善が必要である。学習意欲を育てる観点での授業づくりに学校全体で取り組まなければいけない。

・児童は「問題を自ら進んで解決しようとする」ことが弱いと感じている。集団作りや集団の中での個の向上を目指した積極的な生徒指導に取り組む必要がある。